

平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング

刑部小学校区（議事概要）

開催日時：平成21年10月16日（金）午後7時30分～9時10分

開催場所：刑部地区集会所

参加者数：43名（男性21名、女性22名）

市出席者：田中市長、原副市長、阪口病院事業管理者、野村水道事業管理者、中原教育長

配布資料：

- ① 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング資料（パワーポイント内容）
- ② タウンミーティングでのご意見への対応状況について（平成20年度）
- ③ 刑部小学校区地域レポート
- ④ 市政運営方針（平成21年度）
- ⑤ がんばれ八尾応援寄附金案内チラシ
- ⑥ 路上喫煙防止に関するチラシ
- ⑦ 住宅用火災警報器設置に関するチラシ
- ⑧ 救急車の適正利用等に関するチラシ

1. コミュニティ推進スタッフ（司会）から昨年度のタウンミーティングの状況、地域レポート説明、地域での活動状況等の紹介

2. 市長から市政運営、次期総合計画の構成等についての説明：パワーポイント（配布資料①）

3. 意見交換

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
<p>① 学校区と町会のあり方について</p> <p>○ 線路を越えて恩智の一部地区が刑部小学校区になっていますが町会は別になっています。またその地区には子ども会がないため私たちの町会の子ども会に加入しています。来年度から学校区と町会の範囲を合わせていただきたいです。</p>	<p>○ 小中学校ともに1学年につき最低2クラスは必要と考えており、昨年、庁内で小中学校のあり方検討会を開き、今年から小・中学校適正規模審議会で議論をしていただいております。今年の12月位には、ほぼ方針的なものができるので、パブリックコメントや市民の皆さまのご意見を聞きながら適正規模の検討を進めていきたいと考えております。八尾市の一部で自治振興委員会・民生委員児童委員協議会が学校区とは、ずれている地区がありますが、基本的には合わせていただきたいと考えております。</p>	<p>○ 本市では、総合計画でまちづくりの単位を基本的には小学校区としていますが、町会の区域につきましては、地域の皆様による活動の歴史の中で定めてこられたという経緯もあるかと思えます。</p> <p>今後、地域別計画の策定も踏まえ、地域の皆様と話し合いをさせていただき、区域についても検討させていただきたいと考えております。</p> <p>○ 小・中学校については「小中学校適正規模等審議会」で、今後の児童生徒数の推移や傾向、課題等を含めて検討を進めているところです。審議会では、市立小・中学校の学校規模等の適正化についての基本的な考え方、および適正化の方策等について平成22年8月に提言を行う予定です。</p>
<p>②-1 子育て支援について</p> <p>○ 市立保育所が設置運営している地域子育て支援センター事業の「元気っ子くらぶ」は、</p>	<p>○ 就学前の子どもたちの支援が教育や子育て支援の分野などについて縦割り行政の中で体系</p>	<p>○ 本市では、地域において、子育てサークルや団体、ボランティア等による様々な子育て支</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
<p>市の職員である保育士が担っており、市民の協力のもと特徴ある取り組みをされています。地域の力も大切ですが、行政のプロである市の職員の方々が直接関わり運営をされている分野の事業については特に大切にしていきたいです。</p> <p>②-2 交差点の渋滞について</p> <p>○ 青山町の交差点の渋滞を緩和できる対策をお願いします。</p>	<p>的に取り組めていないので、就学前の子どもたちの仕組みを再構築するように担当課には指示しており、しっかりとした子育て支援を取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>○ 青山町の交差点を南から北に行く時に、交差点を越えたらすいている場合もあり、信号の秒数を変えれば混雑がスムーズになることも考えられますので、一度警察と協議をさせてもらいながら対応をしていきたいと考えております。</p>	<p>援活動が展開されています。</p> <p>一方で、市が直接関わる事業の必要性も十分認識しており、地域で活動する団体等のネットワークづくりをはじめとして、支援の届かない家庭をサポートしていく仕組みづくり等については、行政の役割として、今後も引き続き取り組んでまいります。</p> <p>○ ご指摘の道路に関しては交通渋滞の激しい箇所であると認識しております。これまでに改善に向けて八尾警察署とも検討を進めておりますが、青山交差点の信号時間を変えることで周辺の多くの信号機の時間の変更も必要になり新たな渋滞が発生することが予測されます。</p> <p>今後も引き続き、八尾警察署など関係機関との連携により改善策の検討を進めてまいります。</p>
<p>③-1 自転車対策について</p> <p>○ 自転車が歩道専用道路や人が歩いている道を走ったりするのは非常に危険なので、何か対策をしていただきたいです。</p>	<p>○ 道路は歩道設置が基本と考えています。刑部地区は歩道が設置されている率が高いのですが、古い町並みの八尾では、歩道の設置が難しいの</p>	<p>○ 本市では、八尾警察署、八尾交通安全協会など各種団体と連携しながら交通安全の普及啓発活動に取り組んでおり、また、幼稚園や</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
<p>③-2 実施期限について</p> <p>○ 要望に対して、市はよく検討しますが、期限や工程をしっかりと示していただきたい。</p>	<p>が現状です。今後新しく造っていく道路は歩道を造り、可能であれば自転車専用道路も設置していきたいと考えています。自転車問題を解決するためにはマナーの向上が大切となりますので、警察と一緒に小学校で自転車のマナー教室を開催して交通ルールを学びながらマナー向上に努めております。</p> <p>○ これからみなさんと一緒に地域別計画を作っていくなかでは、今までよりもっと明確になっていくと考えております。</p>	<p>小学校など子どもに対して自転車の正しい乗り方をはじめ交通ルールを守るよう交通安全教室の開催を通じて啓発活動等を実施しております。</p> <p>今後も引き続き、安全で正しい自転車利用について啓発活動に努めてまいります。</p> <p>○ いただきましたご意見に対しては、今後とも引き続き、わかりやすい回答を心がけるとともに、出来る限り早くご回答できますようにしていきたいと考えております。</p>
<p>④-1 校庭の芝生化について</p> <p>○ 校庭の芝生化について教えてください。</p>	<p>○ 八尾市では本年度4校で実施しており、子どもたちも芝生の上で特に遊ぶということで大変好評であると伺っております。ただし芝刈りにつきましては、地域のみなさんで頑張る協力しながら芝刈りをさせていただいています。是非、芝生化の推進にご協力していただけるようよろしくお願いいたします。</p>	<p>○ 本年度は小学校4校において、大阪府の「公立小学校の運動場の芝生化推進事業」を活用して校庭の一部を芝生化する地域実行委員会の活動を支援いたしました。平成22年度につきましても、引き続き活動支援を行っていくとともに、校庭の芝生化推進にご協力いただける地域実行委員会が新たに設立された小学校についても、その活動を支援していく予定です。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
<p>④-2 グランド整備について</p> <p>○ 青少年が利用できるグラウンドが少なく、ナイター設備が利用できるグラウンドも少ないので、整備をしていただきたいです。</p>	<p>○ 八尾市はスポーツが盛んな地域ですがグラウンドが少ないということは十分認識しています。旧八尾南高校の跡地を防災公園として整備していますが、サッカーや野球のグラウンドとしても利用できるのではと考えております。来年は新家町の調整池が完成しますので、上部の有効利用として人工芝を敷き、子どもたちのミニサッカーやフットサルはできるように整備したいと考えております。また夜間照明もすべての照明を付けるというのではなく、半照明と言われるような形にして、近隣住民の方にもご協力いただき効率的に長い時間使っていただけるようにするのが、有効だと考えております。</p>	<p>○ ナイター設備の新設につきましては、現在のところ実施する予定はございませんが、公園などの整備はこれからも実施してまいります。</p> <p>○ 旧八尾南高校跡地のグラウンド部分につきましては防災公園として整備をおこなっています。今後は、平常時に多目的広場としてスポーツ利用等が可能なスペースとして整備してまいります。</p> <p>○ 新家町の調整池の上部利用につきましては、スポーツ施設として、少年サッカーやフットサル等青少年も利用が可能な施設整備を行ってまいります。</p>
<p>⑤-1 ごみ収集について</p> <p>○ 可燃用のごみ袋は減らして、容器包装プラスチック用のごみ袋を増やしていただき、また収集の回数についても増やしていただきたいです。</p>	<p>○ 10月1日から8種分別を実施しておりますが、今後、ごみ袋の枚数の変更や収集の回数につきましては実態を調査したうえで改善していきたいと考えています。みなさんに分別収集にご協力していただきますと、ごみ焼却したものを資源業者が回収することになります</p>	<p>○ 10月から8種分別を全市実施いたしました。指定ごみ袋の配付(枚数)のあり方や収集回数につきましては、効率的な収集を行っていくとの観点と併せて、今後の検討課題としており、市民の皆様の排出状況等を総合的に検証した上で対応していきたいと考え</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
<p>⑤-2 交番設置について</p> <p>○ JR久宝寺駅周辺は人口が増えてきているので、治安のためにも交番を設置していただきたいです。</p> <p>⑤-3 子どもの見守り活動について</p> <p>○ 大東市では高齢者がイスに座って子どもの安全の見守りをしていますが、八尾市では何か取り組みをされていますか。</p>	<p>ので、市の財政を助けていただくことにもなりますのでご協力よろしく願いいたします。</p> <p>○ 久宝寺駅前のロータリーに敷地は確保しており、交番設置については警察とも協議をしておりますが、一定のエリアに一箇所しか設置できないとのことです。代わりに例えば久宝寺緑地の交番を移転することが考えられますが、久宝寺緑地の交番については残してほしいという地元のご意見もありますので設置が難しいという状況であります。</p> <p>(教育長)</p> <p>○ 八尾市でも青少年指導員、PTA、自治会や様々な団体が自転車で回るとか、辻々や正門の前に立つなど、子どもたちの安全の見守りをいろいろな方法で地域でのご協力をいただきながら実施をしていただいております。</p>	<p>ております。</p> <p>○ JR久宝寺駅前への交番の設置につきましては、大阪府および大阪府警察本部に対し要望をしておりますが、現時点では新たな交番の設置は困難な状況と聞いております。今後も、引き続き要望してまいります。</p> <p>○ 小学校の受付員につきましては、平成22年度は府交付金事業として実施することが決定されております。府の動向も考慮しつつ地域との連携を視野に入れながら取り組んでいく予定です。</p> <p>また、安全対策については、地域の実情に応じて学校やPTA、地域の協力を得ながら、今後も連携して取り組んでまいります。</p> <p>○ 自治振興委員(町会長)は、八尾防犯協議会</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
		<p>の防犯委員として、地域の実情に応じた安全安心に関する活動に積極的に取り組んでいただいております。</p> <p>その一環として、毎年10月には、登下校時の子どもを見守る活動として、地域をあげて「声かけ運動」に取り組んでいただいております。</p> <p>○ 各地区福祉委員会に協力依頼を行い、各地区福祉委員会の参画団体等が地域の実情に応じて、子どもの登下校時に安全見守り活動にご協力いただいております。本市としましても各地区の見守り隊への物品支援を行っております。</p>
<p>⑥ 掲示板について</p> <p>○ 掲示板を作るのに市から補助金を出していただきたいです。</p>	<p>○ 掲示板につきましては色々なご意見をいただいております、掲示板に何枚も市からのポスターを張ることが難しいので、一枚のポスターにまとめたらどうですかという意見なども伺っています。これからも工夫をしながら掲示板については考えていきたいと考えております。</p>	<p>○ いつもポスターの掲示にご協力をいただき、ありがとうございます。掲示板(八尾市広報板)には、いわゆる「脚付き」と「吊り下げ式」の2種類があり、いずれも市で設置しております。</p> <p>新たな掲示板のご要望につきましては、それぞれの町会の事情に応じて、その設置場所や設置方法などを自治振興委員さんにご相談</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
		させていただきます。
<p>⑦ 指定ごみ袋などについて</p> <p>○ 指定ごみ袋ではなく他の市のように透明のごみ袋を使用していただき、指定ごみ袋にかかっていた費用を子どもたちなど別のことに有効に使っていただきたいです。また一部の自治体のようにごみの有料化の実施を検討されていますか。</p>	<p>○ 指定ごみ袋は、将来のごみの有料化を視野に入れているため使っております。指定ごみ袋を使うことによってごみの減量とともに資源化を図りながら、リサイクルを進める人については無料の指定袋を渡せるような仕組みが重要であると考えております。</p>	<p>○ 平成8年度より実施しています指定袋制（無料配付）につきましては、ごみの減量を図ることを目的に、分別の徹底（資源化の推進）と1回1袋排出（排出抑制）との観点より実施しています。</p> <p>○ 有料化につきましては、一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）において、循環型システムの構築として費用負担のあり方の研究として掲載しており、ごみ減量・リサイクルの推進施策の一環として、ごみ処理に係る費用負担のあり方についての研究を行っています。</p>
<p>⑧ イベントの講師について</p> <p>○ 八尾市で開催するイベントの講師などに魅力のある人を呼んでいただきたいです。</p>	<p>○ 八尾市でも多彩な人に来ていただいております。もっとPRをしていきたいと考えておりますので興味のあるイベントには是非参加して下さい。</p>	<p>○ 市民大学講座等については、コミュニティカレッジ推進委員（公募市民）と協働しながら企画・講師選定・運営を行っており今後も魅力ある講座を行っていきたく考えています。</p>
<p>⑨-1 大阪市環境局八尾工場の撤退について</p> <p>○ 大阪市は大阪市環境局八尾工場から撤退すると聞いていますが、八尾市としての対応は</p>	<p>○ 八尾市と大阪市の間でごみの共同処理の協定を締結しております。ごみの焼却場の敷地は八</p>	<p>○ 大阪市環境局八尾工場の取り扱いについては、長年にわたる経過（大阪市並びに八尾市</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
<p>どうされますか。</p> <p>⑨-2 公園ごみ箱の設置について</p> <p>○ 公園にごみ箱を設置しなくなっているのか、かえってごみが氾濫して困っています。</p> <p>⑨-3 ごみ袋の配布について</p> <p>○ 玉串川の桜の木の花びらや落ち葉の清掃で使うごみ袋は、以前は配布していただいたが、今は取りに行かないといけなくなったので困っています。</p>	<p>尾市が税金で購入させていただき、大阪市に無償譲渡をして、大阪市が建物を建てて八尾市のごみを焼却していくという協定となっており、大阪市がごみ焼却場を廃止するといっても八尾市のごみを焼いていくこととなっておりますので、大阪市長とも直接話し合いをしておりますが、今後とも引き続いて大阪側と協議を進めていきたいと考えております。</p> <p>○ マナーの問題でもあり、自分で出したごみは自分で持ち帰っていただくのが基本であると考えております。</p> <p>○ 公衆用のごみ袋が出張所にありますので、是非取りに来ていただくようにご協力よろしくお願いいたします。</p>	<p>の行政協力に係る経過並びにごみの共同焼却処理に係る経過)を踏まえ、引き続き協議を行っていくこととしています。</p> <p>○ 公園にごみ箱を設置しますと、他から持ち込まれるごみが増えることから、公園内で出したごみは持ち帰っていただく事にしています。地域の愛護団体等により管理していただいている公園で要望があれば設置してまいります。</p> <p>○ 公衆用のごみ袋(可燃及び資源)につきましては、夏(8~9月)の配付時期に、自治振興委員へ町会世帯数に応じて配付しています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
<p>⑨-4 あき交番について</p> <p>○ 地域に交番があっても警察官が不在となっている交番が多いので、困っています。</p>	<p>○ 大阪府警も警察官が不足しています。ひとつの交番を維持するのに3人3交代で9人の警察官が必要となっております。大阪は治安が悪いのであき交番を解消するのが大阪府警の方針でもあり、取り組みをされているところです。</p>	<p>○ ボランティアで清掃活動をしていただいております場合には、出張所にて配付していますので、取りに来ていただきますよう、お願い致します。</p> <p>なお、町会による地域一斉清掃として実施されている場合には、環境保全課までお問い合わせ下さい。</p> <p>○ あき交番を解消するため、警察としましては、元警察官などを交番相談員として委嘱するなどの取り組みを行われているところであります。市といたしましても、地域と密着した交番の機能が低下しないよう、人員の配置等を警察に要望してまいります。</p>
<p>⑩ セミナーの講師について</p> <p>○ 女と男のはつらつフォーラムや市民大学講座などのセミナーで費用の問題もありますが、魅力のある講師を呼んでいただきたいです。</p>	<p>○ 費用の問題もありますので、ネットワークなどを使いながら謝礼が安くても協力いただける魅力ある講師を呼んでいきたいと考えております。</p>	<p>○ やお女と男のはつらつフォーラムでは、毎年実行委員を公募し、その方々とともに何度も検討を重ね、限られた予算の中で魅力ある講師を呼べるように努めているところです。今後、さらにより多くの市民に興味を持っていただけるような魅力ある講師を呼べるように、努めていきたいと考えております。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
		<p>○ 市民大学講座等については、コミュニティカレッジ推進委員(公募市民)と協働しながら企画・講師選定・運営を行っており今後も魅力ある講座を行っていきたいと考えています。</p>
<p>⑪ リサイクルセンターについて</p> <p>○ 曙川に立派なリサイクルセンターができましたが、そのシステムについて教えてください。</p>	<p>○ ペットボトル、容器包装プラスチック、缶、ビンなどの資源ごみの資源化を行っております。また子どもたちの環境学習の仕組みも整っており、市民の方の施設見学もできるようになっております。</p>	<p>○ 八尾市では、循環型社会・脱温暖化社会の構築を進めていくため、平成21年4月に八尾市立リサイクルセンターをオープンいたしました。ここでは、これまでの資源ごみ(びん・缶)や複雑ごみ・粗大ごみのほかに新たに「容器包装プラスチック」や「ペットボトル」を分別して収集し、資源としての再利用を進めています。</p> <p>具体的には、ごみの8種分別のうち可燃ごみと埋立ごみを除く6種類のごみ(粗大ごみ、複雑ごみ、資源物、ペットボトル、容器包装プラスチック、簡易ガスボンベ・スプレー缶)をこのリサイクルセンターで処理しています。</p> <p>処理能力は、粗大ごみ・複雑ごみ32t/日、資源物14t/日、ペットボトル2t/日、容器包装プラスチック10t/日、簡易ガスボンベ・スプレー缶0.5t/日です。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
		<p>○ 次に処理システムですが、粗大ごみと複雑ごみは破砕機にかけて細かく砕き、その中から鉄やアルミなどの金属を取り出します。取り出した金属は再生資源業者に売却し、残ったごみは可燃ごみとして焼却工場で焼却処分いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 資源物は機械及び人手により分別いたします。 ● 資源物は鉄・アルミ・びんに分別し、さらにびんは白色びん・茶色びん・その他色びんに分別いたします。分別したそれぞれの資源物は、再生資源業者に売却いたします。 ● ペットボトルと容器包装プラスチックは汚れや異物を人手により取り除き、きれいな状態のものを(財)日本容器包装リサイクル協会に引渡ししています。 ● 簡易ガスボンベ・スプレー缶は、中身の入っていないものは破砕機にかけた後、鉄やアルミなどの金属を取り出します。中身入りのものは再生資源業者に処理の委託をしています。 <p>○ このように市民の皆さまに分別していただいたごみは、リサイクルセンターでさらに細かく分別して再生資源として利用できる状態にしたうえで売却や引渡しを行っていま</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年11月現在)
		<p>す。市民の皆さまには大変ご苦勞をおかけいたしますが、正しく分別していただき、またきれいな状態でごみを出していただければ、八尾市立リサイクルセンターでの分別作業は効率のよいものとなり、貴重な税金の投入を少しでも省けることとなりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
<p>⑫ 公園の防犯灯について</p> <p>○ 八尾木北第一公園の中は明るいですが、出入り口が暗いので、明るい防犯灯を付けていただきたいです。</p>	<p>○ 昨年のタウンミーティングでは学校の周りが暗いという指摘もありましたので、予算をつけて対応させていただきましたが、八尾木北第一公園につきましてもLEDや太陽光発電を用いて効率的な灯りが確保できるなど、何か工夫をしていきたいと考えております。</p>	<p>○ 公園の敷地外への防犯灯につきましては、町会等で設置をいただいております、八尾防犯協議会を通じて補助金を交付させていただいているところであります。</p> <p>○ 八尾木北第一公園の出入り口への照明の設置につきましては、他の公園でも同様の要望が多数ありますので、順次、省エネや費用を考慮しつつ、設置に努めてまいります。</p>